



7月4日(木) 全校で楽焼制作を行いました。

7月4日(木)、1年生から6年生までの全校で楽焼の制作をしました。
1時間目は、1年生と2年生、2時間目は、3年生、3時間目は、4年生と5年生、
4時間目は、6年生が行いました。それぞれの学年の楽焼テーマです。

- 1年生は、「動物」
- 2年生は、「生き物の入れ物」
- 3年生は、「オリジナルシューズ」
- 4年生は、「シーサー」
- 5年生は、「入れ物」
- 6年生は、「土偶(テラコッタ)」



1年生にとっては、初めての楽焼の制作でした。1年生の様子を少し紹介します。
粘土のこね方について楽焼指導に来てくださった三井さんにお聞きすると、「こねすぎると粘土の中に空気が入ることがあり、そのことで焼いていると割れてしまうことがあります。機械で柔らかくしているの、最近あまり粘土をこねなくてもよくなりました。」と教えていただきました。

まず、1年生の子どもたちは、袋から粘土を取り出し、粘土をしっかり持って粘土の大きな塊から動物の体の部分を指でひねり出していました。粘土が大きくて少し戸惑うかなと思って見ていましたが、動物の顔や足、手などを上手くひねり出すことができ、要領よく自分がつくりたい動物の形をイメージしながら、思い思いに楽しそうにつくっていました。いつもは元気に楽しく話をしている1年生ですが、つくっている時は、集中しているようで、真剣な表情でつくっている姿が見られました。

1年生のみんなにつくり終わった感想を聞いてみると、「はじめて楽焼をして楽しかった。」や「粘土でつくるのがおもしろかった。」など、自分がイメージした動物をつくることのできたようで、みんな満足していました。

また、2年生から6年生の子どもたちの楽焼をつくっている様子を見に行きましたが、それぞれに学年のテーマに合った楽焼粘土の作品を集中しながら楽しそうに制作し、完成した作品を友達と見合って感想を伝え合っている姿がありました。

<各学年の楽焼づくりの様子を紹介します。>



<1年生>



<2年生>



<3年生>



<4年生>



<5年生>



<6年生>

※お子さんがどのようにして楽焼粘土を制作したのか、ご家庭でもお話を聞いてみてください。